

眼科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	網膜静脈分枝閉塞症(BRVO)眼におけるLoss of peakの原因究明
研究機関の長(試料・情報の管理責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	眼科学講座 助教 坪井 孝太郎
研究の対象となる方	2016年1月から2020年12月の間で網膜静脈分枝閉塞症と診断されている患者さん
研究期間	研究実施承認日～2025年3月31日
研究目的及び利用方法	<p>〔研究目的〕 網膜静脈分枝閉塞症(BRVO)において、治療経過中にもかかわらず長期視力が低下する原因を、治療内容や検査結果等の診療情報を用いて検討することを目的としています。</p> <p>〔利用方法〕 診療情報をもとに、BRVO症例における長期視力低下の原因を究明します。 研究内容の詳細及び具体的な研究計画に関しましては研究責任者までお問合せください。</p> <p>〔外部への試料・情報の提供〕 「非該当」</p> <p>〔外部への提供開始日〕 「非該当」</p>
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：なし 情報：診療録から年齢、性別、施行した治療、光干渉断層計、光干渉断層血管撮影の所見を取得
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	「非該当」
試料・情報を利用する学外の者	「非該当」
試料・情報の利用又	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2025年2月28

は提供を希望しない場合	日までに電話により下記問い合わせ先まで申し出てください。
外国への試料・情報の提供	「非該当」
問い合わせ先	愛知医科大学医学部 眼科学講座 担当者：(職名) 助教 (氏名) 坪井 孝太郎 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 22181)